

「滋賀県琵琶湖環境科学研究センター」では、琵琶湖と滋賀の環境について、直面する様々な環境問題に対して、科学的側面から課題解決を図るため、未知の現象を解し、研究成果を総合的に解析して、政策提言が行われています。



- 所在地 大津市柳が崎 5-34
TEL 077-526-4800
FAX 077-526-4803
E-mail info@lberi.jp
ホームページ http://www.lberi.jp
- 受付時間 8:30～17:15
- 定休日 土曜日、日曜日、祝日
- 料金 —
- 個人・団体対応
見学のみの受け入れはしていません。

- アクセス
<公共交通機関>
JR 湖西線「大津京駅」下車、徒歩約 15 分。
または、JR 琵琶湖線「大津駅」下車、江若バス「浜大津線堅田」行き「柳が崎」下車、徒歩 3 分
- <自動車>
名神高速道「大津 IC」より約 20 分
- <駐車場無料>
- [滋賀県琵琶湖環境科学研究センターの地図はこちら](#)
(外部のホームページへリンクします)



研究成果の発信

- 研究報告書の発行
調査・研究の成果は年 1 回、研究報告書としてまとめ、配布するとともに、ホームページでも公開されています。
- びわ湖セミナー
一般の方を対象として年 1 回、研究成果報告会が行われています。日程など詳細は、ホームページをご覧ください。
- 「びわ湖みらい」の発行
研究成果の最前線を伝えるセンターニュース「びわ湖みらい」が年 2 回発行されています。

文献・調査データ

- 各種データベースの閲覧
モニタリングで得られた結果はホームページで公開されています。
・水質データベース ・大気データベース
・プランクトン観測室
- 図書閲覧
琵琶湖に関連する学術論文(琵琶湖文献)や水環境関連の図書・行政資料などをホームページから検索できます。これらの図書等は、センターの環境情報室で閲覧できます(開室日はホームページをご確認ください)。

その他

- 環境マップをつくろう「びわ湖環境マップ」
一人ひとりが調べた水環境の情報をもとに、パソコン上で水環境マップが作成できるシステムが提供されています。
- センターで実施されている研究の成果について、依頼に応じて講習会を開催していただけます。また、出前形式の講習会も実施されます。希望される場合は、事前にご相談ください。

取材者 佐藤のおすすめ!

滋賀や琵琶湖の環境を保全していくためには、継続的に現状を把握・分析し、科学的な視点から対策を考えていくことが必要です。そのような試験研究の拠点機能を担っているのが、同センターです。
琵琶湖環境について、より専門的な知識や研究成果を必要とする場合に、適切なアドバイスをいただけます。

施設スタッフ“K”のひと言

当センターでは平成 20 年度から「持続可能な滋賀社会の構築」、「琵琶湖と流域の水質・生態系の保全・再生」、「環境リスク低減のための実態把握」を基本的な課題として調査研究に取り組んでいます。上記研究成果の発信のほか、各研究で作成した冊子や一般の方にもご参加いただける研究会のご案内などもホームページで提供していますので、ぜひご覧ください。